



令和7年9月16日

担当課	障害支援課
担当者	中尾・嶋田
電話	(073) 435-1060
内線	内線 5136

9月23日は手話言語の国際デーです！ 和歌山城 光の回廊などでブルーライトアップを行います

毎年この日に世界各地の有名建造物などで青色ライトアップ事業が展開されています。

和歌山市では平成28年に「和歌山市手話言語条例」を制定し、手話が言語であるとの認識に基づき、手話の普及などを通じてろう者とうる者以外の人が共生できる地域社会の実現に向けて取り組んでいます。

和歌山市では9月23日の手話言語の国際デーに合わせ、例年の和歌山城ホール、市堀川にかかる中橋に加え、今年は和歌山城光の回廊でもブルーライトアップを行います。

- 1 実施日時 令和7年9月23日（祝）日没から22時まで
（光の回廊は23時まで）
- 2 実施場所 和歌山城 光の回廊（一の橋から伏虎像付近）
和歌山城ホール（和歌山市七番丁25-1）
市堀川中橋
- 3 実施者 一般財団法人全日本ろうあ連盟 国際委員会
- 4 問合せ先 和歌山市聴覚障害者協会
会長 あおき ゆうじ 青木裕慈（073-488-5243）



【和歌山城ホール】



【中橋】

◇「手話言語の国際デー」とは

2017年に国連総会で、毎年9月23日を「手話言語の国際デー」とすることが決議され、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国社会全体で手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進するとされています。2022年から国連や世界ろう連盟のロゴの色で、「世界平和」を表す青色を世界各地でライトアップが行われています。毎年テーマが決められており、2025年のテーマは「手話言語権は人権だ！（英語原文：No Human Rights Without Sign Language Rights）」です。